



# 学生と共に活動する

# “共創企業”の創出

滋賀県長浜市  
田根地区・地域づくり協議会  
地域おこし協力隊 堀田雅史

# 滋賀県長浜市 田根地区とは？



## 長浜市南部に位置する中山間の地区

- 自治会数 14
- 世帯数 559世帯
- 人口 1,460人
- 高齢化率 41.51% ※令和4年12月1日現在

	滋賀県	長浜市	割合
総面積	4,017.38km <sup>2</sup>	681.02km <sup>2</sup>	17%
内湖沼面積	673.17km <sup>2</sup>	143.18km <sup>2</sup>	21.3%
人口	1,408,193人	112,357人	8%
内65歳以上	374,114人	32,689人	8.7%
高齢化率	26.8%	29.6%	-
世帯数	584,714戸	44,577戸	7.6%

参考資料 滋賀県HPより  
「滋賀県の人口と世帯数(令和4年10月1日現在)」  
「滋賀県の人口と世帯数(令和4年10月1日現在)」  
「滋賀県の高齢化の状況(令和4年10月1日現在)」を引用



# 田根地区の紹介



## ■ 駅からのアクセス

- ・長浜駅 車で20分
- ・河毛駅 車で10分
- ・米原駅 車で30分

## ■ 周辺施設

- ・キテハ食堂 車で1分
- ・あねがわ温泉 車で3分
- ・須賀谷温泉 車で5分
- ・ローソン 車で3分
- ・ファミリーマート 車で3分

※所要時間は活動拠点からの概算

# 地域が抱えている課題

## ● 若者の流出

→ 大学進学や就職、結婚を機に若年世代が流出

## ● 空き家の増加

→ 若者が流出すると田根地区にある住宅に住む人がいなくなる  
既に潜在的な空き家候補も多数

## ● 生活の不便さ

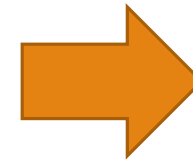
→ 気軽に立ち寄れる場所や買い物をする場所が区内にない





# これまでの取り組み

- 古民家の改修
- 地域活性化の卒業論文の調査
- 小学生、高校生とのワークショップ
- お試し移住ツアーの企画
- 地元住民へのインタビュー
- 大学生による小学生への授業計画 等



多くの活動が「点」で  
終わってしまうため、  
「線」になるようにしたい！

そのために。。。

学生と共に活動し支えてくれる“**共創企業**”の創出が必要！





# これまで・これからの取り組み 詳細

## ■2022年度の実績

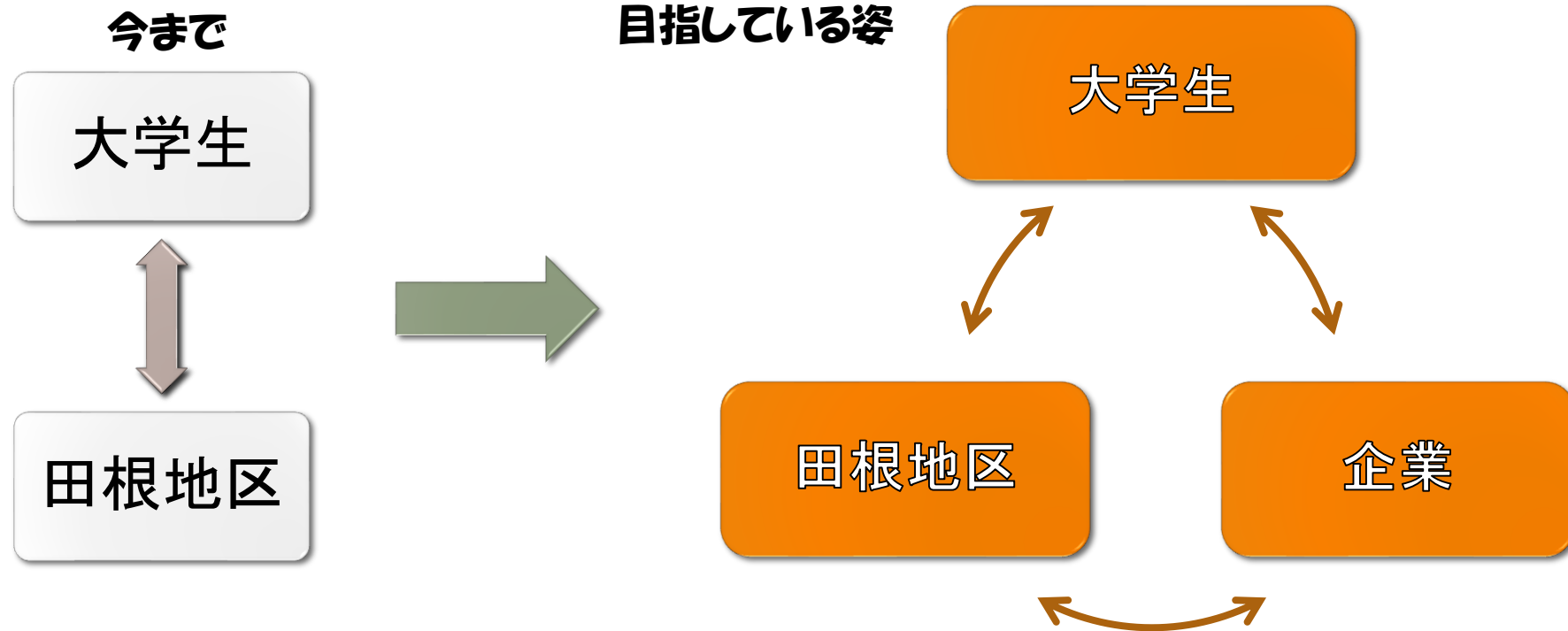
交流団体			内容
大学	東京大学	5名	東京大学政策協働型フィールドスタディプログラム「週末田根めぐり」
	慶応義塾大学 小林研究室(建築学科)	約30名 (所属は6名)	・空き家改修 ・田根小学校ワークショップ ・地域調査
	専修大学 大崎ゼミ	6名	卒論研究「収穫しよう！集めるタネは無限大！In田根地区」
	滋賀大学 森ゼミ	5名	ゼミ研究 住民インタビュー
企業	某メーカー	9名	みんなで作る“田根ラボ”プロジェクト
高校	虎姫高校	約30名	田根小学校ワークショップ
小学校	田根小学校	約10名	田根小学校ワークショップ

## ■2023年度予定 ※2023年3月現在

交流団体			内容
大学	東京大学		東京大学政策協働型フィールドスタディプログラム「共創企業の創出」
	慶応義塾大学 小林研究室(建築学科)	所属9名	・空き家改修 ・田根小学校 出前授業 ・地域調査
	専修大学 大崎ゼミ	未定	卒論研究「収穫しよう！集めるタネは無限大！In田根地区」
	滋賀大学 森ゼミ	未定	ゼミ研究 住民インタビュー
	京都橋大学	最大30名	クロスオーバー型課題解決プロジェクト

他大学と交流・連携しながらプロジェクトを進める予定です。

# “共創企業”の創出



大学生のメリット：社会との交流が増える

企業のメリット：学生や地域との交流でイノベーションが起こるかも

地域のメリット：関係人口の創出



# 学生の皆さんに期待すること

田根地区を知り、どのような企業が田根地区に興味を持つかリサーチし提案してほしい



“何か”が起こるかもしれない！





# 田根地区の案内人



## ★長浜市地域おこし協力隊 堀田雅史

2022年に神奈川県横浜市から移住してきました！

皆さんのフォローはお任せください！



## ★田根まちづくりセンター 所長 中嶋さん

お酒が大好きです(笑)

田根地区の地域活性化に熱い想いを持っています！



## ★長浜市役所 市民活躍課 寺村さん

人事異動がなければ一緒に活動します！

オンラインミーティングでは、たまにかわいい子供たちも参加します(笑)

その他にも、地域住民・他大学の学生も一緒に活動してくれます！